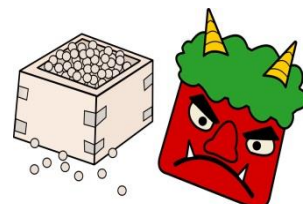


障教部だより



2018年2月15日(木)

発行 千歳市立北進中学校 板垣裕幸

今年度もまとめと振り返りの時期になりました。今年度もお疲れ様でした。

部会員の皆さんが、障教部の二次研究協議会や種々の研修会への参加など、主体的、積極的に活動して下さったおかげで、成果の多い一年間でした。

しかし、石狩全域を網羅し、特別支援教育に関わる先生方のニーズに応える部会運営はとても難しいと感じています。これまでと同じ考え方では、行き詰まりもあるでしょう。遠くない将来、改革が必要になるかと思われまます。皆さんで知恵を出し合い、活動しやすい部会運営のあり方を考えていくことが大切になってくると思っています。

1年間、御協力ありがとうございました。

道特連全道大会について

平成30年度に石狩地区にて開催が予定されておりました全道大会は、事務局長である私の力不足によって他地区での開催という結果となりました。これまで様々な形でご協力とご支援をいただきました会員の皆様にはこの場を借りて、深くお詫び申し上げます。

今後に向けて、道特連の組織や目的、活動内容を随時お知らせし、会員の皆様にご理解を頂けるよう努めて参りたいと思っております。これからの道特連の活動にご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

北海道特別支援学級教育研究連盟
石狩地区事務局長
荒川一朗

平成30年度の役員選考について

来年度の事務局の役員選考については、すでに決定している輪番制で選出されます。

地区推進委員は役員選考委員も兼ねておりますので、各地区での候補者選考にあたって頂きました。

候補に挙がった皆さんにおかれましては、石教研の在り方を理解した上で是非引き受けて頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

中心サークル：石狩市
部長：石狩・当別・新篠津地区
副部長：恵庭地区
事務局長：千歳地区

この件についての経緯をお伝えします。

昨年末に、道特連の石狩地区事務局長と石狩大会大会長、道特連理事長、本部事務局長、そして私の五者で話し合いを持ちました。その席で、石狩大会大会長から、現在の準備状況では、平成30年度の石狩大会の実施は困難であるとの判断がなされました。

最終的な決定は、2月24日(土)に行われる道特連の全地区事務局長が出席する定期総会で行われるそうです。

最後になりますが、これまでパイプ役を行ってくれた道特連石狩地区事務局長には敬意を表します。

障教部部長 板垣